

冬の始まりと警報・注意報について

日本の四季では秋に含まれる11月ですが、宗谷地方ではすでに冬の始まりの季節です。この季節は、しばしば西高東低の冬型の気圧配置となり、日本海側を中心に断続的に雨や雪が降る「しぐれ」となります。

この頃が、気温の下がり方が一年で最も大きくなります。平年値で見ると宗谷地方の月平均気温は前月に比べて6～7℃も下がり、日最低気温は下旬には氷点下となります。また、日照時間は前月の半分以下となってしまいます。

気象が大きく変化する季節の変わり目は、体調を崩しやすいので体調管理に注意しましょう。

また、季節が変わると、防災を呼び掛けるために発表する警報・注意報の種類も変わってきます。冬に発表されることが多い警報や注意報の意味や内容を確認して災害に遭わないようにしてください。

なお、警報や注意報は、災害が起きるような状況になる数時間前に発表されますので、発表された時にはさほど天気が悪くなくても油断せずに、猶予時間（リードタイム）中に必要な準備をし、警戒や注意を怠らないでください。

◎冬に発表されることが多い警報・注意報

種類	意味	種類と予想される災害
警報	重大な災害が起こるおそれのあるときに警戒を呼びかける	大雪警報：大雪による重大な災害
		暴風警報：暴風による重大な災害
		暴風雪警報：雪を伴う暴風により重大な災害（暴風による災害+雪を伴うことによる視程障害）
		波浪警報：高い波による重大な災害
		高潮警報：台風や低気圧等による異常な海面の上昇による重大な災害
注意報	災害がおこるおそれのあるときに注意をよびかける	大雪注意報：大雪による災害
		強風注意報：強風による災害
		風雪注意報：雪を伴う強風による災害（強風による災害+雪を伴うことによる視程障害）
		波浪注意報：高い波による災害
		高潮注意報：台風や低気圧等による異常な海面の情報による災害
		なだれ注意報：「なだれ」による災害
		着氷注意報：著しい着氷による災害（船体などへ着氷することによる被害）
		着雪注意報：著しい着雪による災害（通信線や送電線などへ着雪することによる被害）
融雪注意報：融雪による災害（洪水、浸水、土砂災害）		
低温注意報：低温による災害（水道管凍結や破裂）		

気象状況・天気予報の確認先 稚内地方気象台（電話：0162-23-2678）

※稚内地方気象台ホームページURL

<http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html>

※問い合わせ先

稚内地方気象台（電話：0162-23-2679）



九月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

一滴の露に大空映しおり

三浦 宮吉

露しぐれ文字薄れゆく開拓碑

藤岡 芙美

朝取りの野菜露けし道の駅

横山 貞雄

白露を受けてこぼさぬ大芋葉

富樫とも子

白露は置いておくもの母の声

熊谷千恵子

ステッキを濡らして露の試歩の路

佐藤 光朗

露あまた川を跨ぎて町変わる

田中 徹男